

日本で最初に赤十字活動を実践した郷土小郡の誇り

神田 紅「高松凌雲」を語る



市民講談

「高松凌雲の志」

…神田 紅

「母里太兵衛」黒田節の由来

…長谷川 敬二

- ◆日 時 : 5月22日(日曜日)
- ◆開 演 : 16時(15時30分開場)
- ◆場 所 : 小郡市文化会館大ホール
- ◆入場料 : 1,000円(全席自由席)
- ◆前売り券発売所…
校区公民館(味坂・御原・立石・三国)・生楽館
小郡交流センター・小郡市文化会館
アステラス・市役所売店
- ◆問合せ先…肥山(73-4761)・中村(73-2405)

- ◆主 催 : 市民講談「高松凌雲の志」実行委員会
- ◆共 催 : 小郡三井医師会・小郡三井歯科医師会
小郡市青少年育成市民会議・小郡市郷土史研究会
小郡市婦人会・小郡まちづくり協議会・宝城地域
まちづくり会議・みい青年会議所・高松凌雲顕彰会



◆実行委員会からのご挨拶

市民講談「高松凌雲の志」実行委員会は、高松凌雲の「赤十字活動のさきがけ」「全ての人々を等しく愛する同愛の精神」「貧しい人々の人助けに捧げた生涯」を、より多くの小郡市民の皆様にご伝え、「住みよい小郡のまちづくりと人づくり」に寄与したいと念願し、この講談会を企画しました。私どもの願いをご理解の上、ご協力下さいますようお願い致します。加えて、皆様のご来場をお待ちしております。

《神田 紅 プロフィール》

芸名；神田 紅 (かんだ くれない)

本名；戸井田(旧姓：樋口)和子

出身；福岡県二日市生れ(本籍地：小郡市立石)

学歴；福岡県立修猷館高校卒、早稲田大学商学部中退

職業；講談師・女優・映画評論家・エッセイスト・
レポーター

職歴；科学技術庁参与・(財)日本宇宙フォーラム理事

所属；株式会社クロスポイント

特技；日舞(名取り、藤間勘喬)、端唄、三味線

経歴；子供の頃はキュリー夫人に憧れ、次に世界初の
女性宇宙飛行士テレシコワに憧れる。

そしてシュバイツアー博士に憧れて無医村の
医者になろうと医学部を目指すが、浪人。

浪人中に演劇に目覚め早稲田大学商学部に入

学すると学生演劇で有名だった「劇研」にすぐ入部、文学座付属演劇研究所生を経て
市原悦子の付き人などを経験し女優の道へ。

しかし昭和 54 年神田山陽師と出逢い、講談の魅力にとりつかれ山陽師に入門、昭和
59 年講談協会の会員となり、昭和 61 年二つ目に昇進、平成元年真打に昇進、旧本牧
亭で真打披露を行う。平成 2 年落語芸術協会の会員、平成 14 年 4 月に弟子の陽司、
紅葉を伴い紅一門旗揚げ、現在に至る。



以上

平成 17 年 3 月 5 日

小郡市内各団体の皆様へ

市民講談「高松凌雲の志」実行委員会

市民講談「高松凌雲の志」開催について協賛のお願い

戊辰（函館）戦争の最中、日本で最初に赤十字活動を実践し、更に明治 12 年、同愛社を設立して、恵まれない人々の無料診療に着手し、多くの人助けを進めてきた医師・高松凌雲は、小郡市古飯の生れであります。

これまで、小郡・三井医師会及び有志のご努力により、顕彰碑の建立など色々な顕彰活動が行われてきましたが、来年、生誕 170 年、没後 90 年を迎えます。その意味もあって、本年 5 月、「高松凌雲記念事業」として、女流講談師・神田 紅師匠による講談会を開催すべく、小郡市内の 9 団体が協力して、市民講談「高松凌雲の志」実行委員会を設立し、この講談会を開催することに致しました。

神田 紅師匠は、わが国の女流講談師の先駆けとして著名な講談師ですが、市内立石が本籍地でもあります。その縁もあって、小郡・三井医師会長の働きかけとご努力により、高松凌雲の生涯を「高松凌雲の志」として講談化し、昨年 6 月 12 日、久留米市のハイネスホテルで行われた福岡県内科医会総会で初演し、内科医会総会に出席した多くの先生方に感銘を与えました。

この感動を、小郡市民の方々にも味わって頂くとともに、高松凌雲の志・事績を市民の皆様にも広く理解して頂き、更には、次の時代を担う若い人々や、生まれ育つ小郡の子供たちが、より良い人間に育つよう、人づくり・まちづくりに貢献したいと念願しております。

この計画を、成功に導くためには、多くの皆様のご理解・ご協力、ご賛同が是非とも必要であります。どうか、この趣旨をご理解頂き、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

『協賛金』

一口・・・1,000 円

5 口以上ご寄付頂いた病院・医院、会社、商店及び個人は、プログラムに広告(お名前を掲載させて頂きます。

1. 講談会の趣旨

市民講談「高松凌雲の志」は、日本で最初に赤十字運動を実践した、郷土の先駆者、医師 高松凌雲の崇高な人道主義及び博愛精神を学び、その志を世に広め、より良い郷土・小郡市の実現と人の育成に寄与することを目的とします。

①講談会の名称：市民講談「高松凌雲の志」

②講 談 師：神田 紅 師匠、長谷川敬二氏

③題 名：「高松凌雲の志」、「母里太兵衛」黒田節の由来

2. 主 催：市民講談「高松凌雲の志」実行委員会

3. 共催団体

小郡・三井医師会、小郡・三井歯科医師会、小郡市青少年育成市民会議、小郡市婦人会、小郡市郷土史研究会、小郡まちづくり協議会、宝城地域まちづくり会議、みい青年会議所、高松凌雲顕彰会

4. 後 援

小郡市、小郡市教育委員会、西日本新聞社、テレビ Q、おごおり女性協議会

5. 日 時：平成 17 年 5 月 22 日(日曜日)、午後 16 時 開演

6. 場 所：小郡市文化会館大ホール

7. 入 場 料：千円（全席自由）